



コロナ禍に負けず

同窓会長

中澤 通訓 (高15回生)

今回の新型コロナウイルス禍は、まさに世の中何が起るかわからないことの最たるものと言えるだろう。もとより日本は、台風、地震、豪雨等、自然災害の多い国ではあるが、今回の恐れ、驚きはまったくの別物であった。

中国武漢で感染症が発生し、14万人の街が封鎖されたと聞いても他人事のようにだったが、年が明けて日本でも感染者が確認され、連日の報道となり、学校の休校、東京オリ・パラの延期、緊急事態宣言が行われ、不要不急の外出自粛、マスクの着用…街中から人が消えた状態となった。世界的感染パンデミックとなり、終止符はいつか不明。第2波、第3波の襲来の予想もあり、ワクチンの早期開発が待たれるところだ。

機材の整った学校はオンライン授業をとり入れたところもあったが、外出が思うようにならないストレス解消が問題だった。企業はテレワークによる在宅勤務が定着。今後は地方在住で通勤通学はなくなるかも。外国では、通勤や出張などの移動時間、大人数が作業するためのオフィスを無駄と捉え、効率化を図る動きもあるようだ。就活はWEB面接が当たり前となり、最終面接の時だけが直接面接だったという例も早くも見られる。数年後に振り返って、どんな変化、変革が行われたか楽しみでもある。

3年後の2023年秋には本校創立100周年事業を予定して準備を進めています。同窓会諸行事も雨々々と進めたいところですが、今秋予定の同窓会懇親会は、現状では感染防止に万全の予測が立ちませんので、やむなく中止とさせていただきます。はじめての中止で誠に残念ですが、ご理解の程、宜しくお願いいたします。

同窓会諸兄弟のご健勝を心よりお祈りいたします。



激変する社会の中で

静岡県立清水東高等学校

学校長 鈴木 照彦

清水東高校に校長として赴任して、早4年目となりました。また、今年度は、私の長い教員生活のラストの年でもあります。そのラストの年に、新型コロナウイルス感染症問題が出てくるとは、何とも言えないのが本音であります。通常ならば学校行事のひとつひとつを、自分にとっては最後だと思いつつ、校長としての職務を果たしていたと思います。

ところが、3月からの学校の臨時休業により全く変わってしまいました。国や県から通知が出されるたびに、学校行事や生徒の学習保障をどうするかについて苦慮する日々となりました。なかなか簡単には、退職させてもらえない状況です。

また、今の状況は、高校3年生にとっては大変酷なものだと思います。文化祭やインターハイが中止となり、高校生活最後の発表、活躍の場を失ってしまいました。さらに、授業が遅れている状況下で、今後の大学入試がどうなるのか、不安も大きくなっているはずで、特に、今年の3年生は、大学入学共通テストが始まりますし、昨年までは英語の外部試験導入や共通テストへの記述問題導入に関するトラブルで振り回された学年です。本当に大変だと思います。

しかしながら、これも時代の流れ、予想もつかないことが次から次に起る時代になっているというこの現状です。新型コロナウイルス騒ぎが終わっても、先に何かがあるかはわかりません。子供達には、社会が激変しても、たとえどんな世の中になっても、強く生きていける人間になってくれることを期待しています。

本校創立100周年も見えてきました。このようなときだからこそ、生徒、教職員ともに精一杯頑張っていくますので、同窓生の皆様には、引き続きご支援をお願い申し上げます。



創立60周年の頃

1983

 昭和58年

1980年(昭55)

- 現在のプール竣工 ●野球場天候観望場竣工
- 現在の可通壕竣工
- 清水東高サッカー部、全国高校総体で優勝

1981年(昭56)

- 清水東高サッカー部、全国高校総体で優勝
- 学校林労働体験始まる

1982年(昭57)

- 東北・上超新幹線開通

1983年(昭58)

- 清水東高サッカー部、全国高校サッカー選手権大会で優勝
- 清水東高創立60周年記念式典挙行

1985年(昭60)

- 1棟新館増強工事完了 ●つくば万博
- 男女雇用機会均等法

1986年(昭61)

- ブラザ合意、円高へ
- チェルノブイリ原発事故 ●東京サミット

1987年(昭62)

- 国鉄民営化、JR7社創業

1988年(昭63)

- 青函トンネル ●瀬戸大橋開通

1989年(昭64・平1)

- 昭和天皇崩御 ●消費税3%施行
- 冷戦終結宣言

清水東の名、全国に轟く

80年代は清水東の全国での知名度がとて高まった時期。サッカー部の大活躍がその一翼を担っていたことは周知の事実です。昭和58年1月8日の全国高校サッカー選手権大会での初優勝は旧清水市民に大きな感動と喜びをもたらしました。翌日、観戦した清水東イレブンを祝福しようと駅前広場に集まった市民は5000人に上ったそうです。その後、観客連りを抜けて、清水東までパレードし、グラウンドで歓迎セレモニーが行われました。最後に主将が「僕たちはこんなに温かい支援を受け、実に幸せです。清水東高サッカー部は来年も優勝旗を持ち帰るため努力を続けます」と感謝の言葉を述べると、集まった大勢の人々から拍手喝采が巻き起こりました。当時、中学2年生だった私もその場に居合わせ一人、あの時覚えた感動の記憶は今も鮮明に残っています。

(高39回生 杉山吉美)

ねばれ 走れ清水東 高36回生 大川 見広

私が入学したのは昭和56年です。中学3年生の時、高校サッカー選手権で準優勝する先輩方を観たとき「絶対自分もこの場で活躍するんだ」と心に誓いました。当時清水FCで憧れていた望月達也さんや反町康治さんなど身近な先輩たちが全国大会で活躍する姿を自分に重ねていました。

私が入学する前年55年度から卒業する58年度までは、毎年全国大会に出場し決勝まで進んだ躍進の時代でした。55年度の先輩たちは全国総体優勝で全国選手権準優勝、翌56年度の先輩たちは当時初の全国総体連覇で史上最強と言われていました。1学年上の57年度の先輩たちは清水東初の選手権優勝です。1年生の時の思い出は、とにかく先輩たちは強くて、周りでボール拾いをする我々から見ても、どのチームと試合しても負ける気がしませんでした。その先輩たちが卒業し、1学年上の先輩たちは必死に練習しました。ユース代表もいましたが、中学校時代は無名のいぶし銀の選手が多かったです。まさに、横断幕通りの「ねばれ走れ清水東」のチームでした。

そして、なんといっても我々の学年は3羽カラスの学年です。しかし、チームは選手権まで不安定な戦いに終始し成績は上がりませんでした。私も2年生の時に少し試合に出た経験はありましたが、新人戦・総体とレギュラーを獲れず、監督からも評価されずで夏の引退も考えました。指導者になった今から考えれば、当時の私は自分本位で評価されず当然なのですが、生意気盛りの私はそれがわかりませんでした。しかし、悩んだときに苦米地先生から励まされたこと、そして、何より長谷川健太キャプテンが監督と掛け合い、私の背中を押してくれたことで、選手権まで残り最終的にレギュラーとして全国大会に出場でき、大会優秀選手として欧州遠征にも行くことができました。

今思い返しても、サッカー漬けの高校生活でした。「とにかく、清水東に来たからには全国大会に出て当たり前」「全国大会に出たら優勝以外なし」という世界でした。サッカーが好きとか嫌いとかい以前自分のために課された使命のようなものでした。

現在、母校は四半世紀以上、全国大会から遠ざかっています。リーグができたことや私学の台頭など厳しい面が多々あります。しかし、サッカー部OBだけではなく、一般の卒業生も皆が全国大会出場を期待しています。平成29年度の県高校総体で決勝に進んだ時のスタンドは清水東卒業生で溢れかえっていました。まさにスタンドで同窓会状態でした。そんな卒業生の期待に応えてくれるよう現役選手には期待します。創立100年まであと3年となり「ねばれ走れ清水東」の精神で何とか全国大会に出場し、マリブルーのユニフォームを全国のファンにも見せてほしいです。



2020清水東高校 同窓会懇親会中止のお知らせ

本年11月7日にホテルアソシア静岡で開催を予定していた同窓会懇親会ですが、昨今の新型コロナウイルス感染状況を鑑み中止することになりました。

一昨年より高39回生 日野口幹事代表を中心に準備を進めてまいりましたが、以下の理由により6月17日の役員会にて最終決断がなされた次第です。

①感染予防対策で会合を行うことができず準備に支障を来している。

②会場キャンセル料が発生する以前に決断する必要があった。

大変残念ではありますが、ご承知おきください。

なお、新型コロナが収束し来年度開催が可能となった場合には、高39回生が幹事を務めます。引き続き宜しくお願いいたします。

同窓会長 中澤 通訓

2019 懇親会

2019年11月3日(日) 17:00～
ホテルアソシア静岡



「つ・な・ぐ」想いと会場の清高愛に乾杯!!

令和元年度同窓会 実行委員長 望月 健一 (高38回生)

東京ディズニーランドの開園、ロサンゼルスオリンピックの開催、そして日本航空123便墜落事故などがあった1983年～1985年のバブル期を迎える少し前に、清水東高校に在学していました。高38回生が幹事学年で開催する2019年は、元号が平成から令和に変わり、消費税が10%に増税された変化のある年となりました。このような年であるからこそテーマをあえて「つ・な・ぐ」といたしました。

まず、今まで先輩方に驚いていただきました歴史と伝統の重みに感謝し、さらに孫の代まで続いて欲しいとの願いがありました。

また、ご出席いただきました恩師の皆様や先輩後輩、ひいては同窓生の新たなつながりや、途切れていたつながりの再構築の一助の時間にしたという想い。さらに、清水東高校が3年後には創立100周年を迎えるにあたり、良い形で、高39回生以降へタスキを渡したい、そのつなぎの年となればとの想いがありました。

開催に至るまでの準備役取りにお

きまして多くの先輩、同窓生に助けいただきました。高33回生の先輩が幹事年の懇親会に、「5年後はあなたの番だから、是非出席して見ておいた方が良いでしょう。」とお電話をいただき、出席してから、毎年出席を重ねるにつれて、いろいろな不安が募ったのは事実です。

高34回～37回の先輩方からは、企画や運営の役取りと準備の仕方を学ばせていただきました。そんな中で、SNS繋がり、夏と正月のプチ同窓会に出席して、毎年11月に同窓会があり、52歳の年に幹事年で企画運営をする事の周知からの始まりでした。

私の力不足から具体的な進展に至るまでに時間を有するなかで、助けていただけの仲間には本当に感謝しかありません。すごいなと思ったのは、遠村遠所に人材や人脈があるという事です。このメンバーで会社を起業したら、成功するんじゃないかと感じた程です。

そして当日を迎え、今まで役取りしていただいた仲間への感謝の思いと、みんなに会える喜びと、懇親会への不安

という複雑な心境のなか、私としては、実行委員長の立場と当日のあいさつがメインの懇親会がスタートしました。

副題とした「良く飲み、良く食べ、良く会話をする」を体現できるよう、決められた短い時間の中で、参加者が自由に使える時間を取るよう心がけたつもりですが、どうだったでしょうか？

クライマックスの進歌斉唱では、機器トラブルから、音源が出ない。どうしよう。どこからともなく「清高ガムバレ」の連呼が聞こえ、参加者全員がアカペラで進歌を斉唱する事態に、みんな歌える。すごい！清高愛を感じ、感動いたしました。最後は参加者全員に助けていただきました。

末筆ながら、気持ちよく協賛広告のご支援をいただきました企業や個人の皆様、諸先輩の皆様、学校関係者の皆様、そして頼りになる同窓生の皆様のご協力、ご支援に感謝申し上げますとともに、この同窓会が永く続く事を祈念いたしまして、報告とさせていただきます。



北海道支部総会

荻和 宏明 (高32回生)

令和元年の北海道支部同窓会は、村松幹子先生を母校からお迎えして開催されました。いつも母校の先生方や関係者を北海道にお迎えしてこの会を開催できるのを大変うれしく思っています。懇親会では、皆さん思い思いに、清水東高卒業後から北海道在住となるまでのお話や、最近清水を訪問した時のお話などを面白おかしく語っていただきました。今回特筆すべきは、2019年4月に北海道にこられた、望月杏樹さんと山梨夏水さんです。お二人とも自分の人生についてしっかりとした将来像をお持ちで、その実現に向けて大学時代を過ごしたいと力強く語ってくれました。大変素直で前途有望な母校の卒業生が、北海道大学で有意義な学生生活を送られることを心よりお祈りしています。私が大学に入学した40年前は、東高の先輩である岡橋洋治さんにジギスカンレストランに連れて行ってもらい、ビール飲み放題に酔っているような有様でしたから、まさに隔世の感があります。近頃の東高の学生さんの真面目さに参加者一同感心することしきりでした。この会では年に一度、皆さんの興味深いお話を聞くことができますが、いつも母校のサッカー部や清水エスパルスのことが話題に上ります。北海道にはプロサッカーチームである北海道コンサドーレ札幌がありますが、社長の野々村芳和さんが清水東高の同窓生でもあり、コンサドーレ札幌も必ず話題に上ります。今回もサッカーの話題で大いに会が盛り上がりました。

今回はあいにくの台風の接近で、出席を予定されていた小田切洋治先生が急遽ご欠席となってしまったのは大変残念でした。また次回以降にぜひご参加いただければと思います。北海道より母校や同窓生の皆様のご健勝とご多幸をお祈りしております。



関西支部新年会

堀 晶彦 (高29回生)

恒例の関西支部新年会が、去る1月13日(祝)、大阪梅田「グランド白楽天」に於いて、清水より鈴木校長先生、深沢同窓会監事、望月先生をお迎えして、総勢27名で開催されました。今回は、新たにH27卒の西澤さん、望月先生のご紹介で、関西の現役大学1年生二又川君、高橋君に参加いただきました。乾杯の後、今回初めてご参加いただきました鈴木校長先生からのご挨拶で、「関西支部新年会に是非参加したかった」とのお言葉をいただき、会員一同感激です。先生から、学校の耐震工事及び施設整備について現状をご説明いただき、母校の講堂の存続にもご奮闘いただいているとのこと、どうぞよろしくお願いたします。さて、当日はご欠席でしたが、秋の叙勲で藤原様(S37卒)が、瑞宝中授賞を授賞されたことが紹介されると、山田様(S34卒)、岡野様(S41卒)のご両名も過去に同賞を叙勲されていたとの由、全員でお祝いました。

食事が進む中、今年度初参加の西澤さん、二又川君、高橋君から自己紹介いただきました。初めての関西での生活に戸惑うことが多いようですが、住めば都、今後是非続けてのご参加をお願いします。その後、リレー方式で多くの皆様から近況報告をいただき、いつもながらとても和やかな新年会となりました。楽しい時間は瞬く間に過ぎ、予定していた2時間半も終わりに近づき、最後に恒例の校歌斉唱・応援エールの後、次回の再会を口々に新年会は幕を降ろしました。来年も、成人の日に関西で新年会を開催する予定です。関西在住の皆様、気の置けない会ですので(集合写真を見ていただくとよくわかります!)是非ご連絡下さい。

●連絡先 関西支部 堀晶彦
TEL: 090-6203-1004
mail: compassrose1707@gmail.com



同窓生の活躍



代議士の妻、 子育て奮闘中

衆議院議員村井英樹さんの妻
村井 千夏子 (高49回生)

2014年に10年以上勤めた出版社を辞め、ご縁あって埼玉1区選出の衆議院議員村井英樹さんと結婚し、今は主人の地元であるさいたま市で3人の子どもたちと暮らしています。主人は、国会会期中の平日は自宅に戻れないことも多く、休日はほとんどなく、帰宅後も電話が鳴り止みません。本人がホッとできるのはお風呂時間のように、本を読んだり、静々と子どもたちの名前を呼びながら歌っていたりします。19年に三男が生まれ、子育て中心の賑やかな生活です。5歳、3歳のお兄さんチームは外遊びが大好き。街中で父親のポスターを見つけると「おとうさんいた!」と無邪気に指差します。新婚の頃、主人の恩師に「寂しくなったら街に出なさい。たくさん写真があるから」と言われましたが、喜んでいるのは子どもたちです。この微笑ましい光景がいつまで続いてくれるかと冷や汗をかきつつ見守っています。

子育て家庭の大変さを知るためと小泉進次郎さんが自宅に来られたこともあり、長男と動物グッズで盛り上がっていました。程なく滝川クリステルさんとの結婚・妊娠を発表され、とても驚きました。

政界とは無縁に育った私ですが、貴重な繋がりがあり、母校にありました。私たちの結婚披露宴で祝辞に立った菅原房長官が、「私の家内も清水東でしてね」と切り出したのです。続いて元環境大臣の望月義夫先生(故人)は、「私も清水東。素晴らしい学校ですよ。昔さんはね、清水東の奥さんをもたらって官房長官まで行きました。村井くんには、是非その上を目指していただい」とスピーチをされ、会場を盛り上げていただきました。諸先輩方を見習い、私も子育てがひと段落したら、主人を支えながら力を尽くしたいと思っています。



写真上/2017年の衆議院議員選挙、出席式にて。当時は次男が生後4ヶ月でした。
写真右/ポスターを見つけて喜ぶ子どもたち。多岐ですが子育て奮闘中3男の父です。



人を育てる 指導者の道へ

株式会社東京フットボールクラブ
FC東京U23監督
長澤 徹 (高39回生)

大学卒業後、プロサッカー選手の道を進み、ジュビロ磐田、本田技研でプレーをして選手引退。本田技研で指導者としてスタートし、FC東京、ジュビロ磐田、フジアンノ岡山、FC東京U-23と、プロ指導者一筋で今に至っています。2015年からは監督業をやっており、現在は東高先輩である長谷川健太さん(高36回生)の下、FC東京U-23で監督をしています。

今までの「リーグの公式戦では、東高の先輩・後輩との対戦があり、木武さん(現熊本 高32回生)、反町康治さん(現サッカー協会 高34回生)、相馬直樹君(現鹿島 高42回生)らとの熱戦を繰り広げてきました。勝負に敗れ最後まで諦めない、というチームを作ることに関しては皆同い哲学を持っていて、背景には東高で培った魂があったと思います。私自身「サッカーは格闘技だ」という勝野要先生の教えは今でも心に刻まれており、高校時代からスポーツという目標と同時に、勝負の厳しさを教えて頂いたことが、サッカー人生の礎となって現在に至っています。

同時に毎年入団してくる高卒、大卒の選手、外国人選手や経験のあるベテラン選手、引退して次の道へ進む選手も含めて、現状から前進するためのサポートをしていながら今後も頑張っていきたいと思っています。まさしく東高校訓である「金剛の意志」を実践しつつ、社会に貢献できる人材を育成せねば、と思っています。

今年はコロナの影響で大変な年になりました。様々な変化が求められることも多いと思うのですが、サッカー指導者としてやれることを精一杯やりつつ、サッカーを通じて私自身が社会に貢献出来るように、今後もやっていきたいと思っています。



チームトレーニングの風景



清水東高校に 栄光あれ

いなば食品株式会社
取締役社長
稲葉 敦央 (高24回生)

栄えある清水東高の卒業式で、それなりに極度に緊張していたところを榎木先生に名前を間違っって呼ばれてから早や48年。その場(あお)りか、大学は現役ではどこも落ちたから一転青雲の志どころではなく突如所属のない社会の底辺の身の上に、それはともかく学校の当時を思い出せば国鉄電車通いの友人知人たちとの毎日、いまま時に自分を支えてくれる同級生のあの時の楽しい笑顔、懐かしい人間味に溢れた尊敬すべき先生たちの面影、大学のどの教授の言葉より高校の授業での先生の一言一言、またクラスの隣の席の仲間が発した言葉の数々、が今も鮮明に脳裏にやきつき、また、とても感謝もしている。

花の3年1組組身寮では女子が横の廊下を通るたびに歓声を上げては盛り上がった。真珠のようにとても大切だった時間。暑がりしていたところを写真に撮られて無断で学園祭に掲示されたが友達から津川雅彦に似ているといわれて内心、とても嬉しかった。

世界一と思っていた保険会社から父の経営していた小資本で零細な食品・ペットフード会社へ移り徒手空拳の決意でここまでを過ごしてきた。危ない時も何度かあったが、由比の海や山で育ち、そして清水東高を出たことを自分の人生の自信としていつも思い起こし乗り越える原動力にした。「稲葉さん、高校はどこですか?」と聞かれて「清水東です」と今も答える自分がとても晴れがましい。これからは清水東高卒、由比町生まれの出産者として生きてゆきたい。全世界へあと40拠点、35工場をつくり「独創と挑戦」の標語で世界に販売網を構築してゆく。坂の上の雲をつかむように、東高の卒業式の感動と誇りを胸に、「青雲の志」を忘れず頑張ってゆきたい。心のふるさと清水東高校に永遠の栄光あれ。



本社工場 ペットフード、ブランドオブ・ザ・イヤー受賞 (2017.10年)



宇宙の進化と 人工知能

SLAC国立加速器研究所
主任研究者(物理学博士)
寺尾 和容 (高54回生)

何故今の宇宙があるんだろう?ビッグバンから現在に至るまで、宇宙はどう進化してきたんだろう?素粒子物理学はそんな基本的な問いかけに挑む学問です。僕は素粒子物理学の実験屋で、機械学習・人口知能(AI)の専門家として米国の国立研究所に勤めています。

実験屋というのは幅広い知識や技術を学べる、とても楽しい職業です。半導体の知識から電気回路、半田こてから溶接技術、高電圧に液体窒素の扱い方、ソフトウェア開発からスーパーコンピュータの構築など、何でもござれ。インターネットの発明を含め、技術的な発見や発明における社会貢献も大きいです。学上・博上過程を経て、そんな実験屋の仕事の虜になりました。

そんな博士課程の後半の2012年、素粒子物理学はヒッグス粒子の大発見に沸き立ちました。同じ年、機械学習による画像認識においても後に世界を席巻する成果が発表されました。現代のAI・深層学習の始まりとも言われる、AlexNetの登場です。学部時代、多様性を重視するUC Berkeleyの校風にも刺激を受けた僕は、物理と並行して研究を始めました。幸運にもその後在籍したMITには、これらの分野全てにおいて最先端の研究者が集い、多くの出会いと学習の機会に恵まれました。

機械学習を、複雑な最新の実験装置から得られたデータの解析に使うアイデアは大ヒットでした。2018年、米国エネルギー省から若手研究者に対する最高の栄誉であるEarly Career Awardを頂き、「AI for Science」(科学の為の人工知能)という新たな研究分野を確立する事ができました。今僕は、「上手に質問できる」AI開発に励んでいます。上手な質問は周りに理解を促し、次に何をすべきかを示す鍵となります。上手な質問は実験のデータと理論の知識の上に矛盾なく成り立たなければいけません。それはまさに、人間の研究者と同等なのです。

僕と妻には愛する一人娘がいます。研究をしながら、彼女が生きていく未来の事をよく考えます。宇宙の事がもう少し分かっていて、彼女の可能性を広げて心願する仕事を手助けできるAIがあったら良いなと思います。そんな夢を抱きつつ、とても楽しく研究をしています。



加速器を初めて起動させた瞬間 同僚との仕事の一場面

同窓生の活躍



すべての人を
素敵な笑顔に！

中学校教諭→保育園園長→充電中
伊吹 恵子 (高46回生)

現在無職。題名を「すべての人を素敵な笑顔に！」とカッコつけたものの、これが今の私。20年間の中学校教諭が主な経歴。私が小学生の時に出会った先生に「笑顔が素敵な伊吹さん」と言われ、その先生に憧れ、この職業に。そんな笑顔が消え去るほどのいろいろな悩み、葛藤を乗り越え、過ごしてきた中、自分の人生を大きく左右する転機となったのは、幼稚園への人事交流。「中学校の先生が幼稚園へ!？」多くの人に驚かされた中、ここでの経験は、私の生き方・考え方を広げること。幼児期の子どもの笑顔、力、可能性は素晴らしい！

中学校に戻ってからは、中学生の幼児期を想像するように。目の前の生徒は、幼児期にどんな経験をし、成長してきているのか、その土台ともなる幼児期の経験の質は、とても重要だと感じるように、目の前にいる中学生にだからこそできる働きかけもあり、すぐにその成長を感じ、とてもうれしく、楽しかったことも確か。でもそれ以上に、幼児期の子どもの笑顔に開かれ、素晴らしい力と直に接し、その子どもたちにどんな働きかけをしたらさらに輝かさを考えるほうが、ワクワクすると感じ今に至ります。

子どもたちの笑顔を大切に、その子が未来でも笑顔でいられるように、そして私自身も笑顔でありたいと思い、今は充電中の私。私の未来、いかにいかにでも創り出せるこのワクワク感は、子どもたちの可能性と同じくらい。書き出したらこの枠内には収まらないほどの熱い思いを、1つ1つ整理し、表現していきます！…そんな決意の場に来たこと、これまでかかかってきてくれたすべてのみなさんに感謝して、より私らしく笑顔で生きていきます！



大学で
打ち込んだこと

東海旅客鉄道株式会社
西村 悠 (高68回生)

小学校から高校までバスケットボールをやっていた私は、大学では違うスポーツを経験してみたいと思い、チアリーダー部に入学しました。大学の入学式でチアリーダー部のパフォーマンスを見て、自分も先輩方のようになりたいと思い、入部を決めました。しかし、入部してみると、膨大な量のダンスと応援歌を覚えなければならなかったり、夜遅くまでの練習、授業の空き時間には自主練習をしたり、キラキラしたチアリーダー部のイメージからはかけ離れた日々を過ごす生活を送りました。また、チアリーディングは時に危険を伴い、怪我のリスクがとて高いスポーツです。私はベースという、人を持ち上げたり飛ばしたりするポジションでした。初心者だった私は、高い所から降りてくる人をキャッチしたり、落とさないように支えたりすることがとて怖かったです。しかし、自分ができなかったら相手が怪我をするし、何よりも信頼関係が大事だということを実感しました。それでもできなくて先輩に怒られ、できない自分が悔しくて泣く日もたくさんありました。しかし、それを乗り越えようと頑張ったのは、同期や学部の友達との存在がとて大きく支えてくれたからこそだと思います。

また、私たちは様々な体育会の試合へ行き、応援活動も行ってました。関西学院大学はトップレベルの体育会が多くあり、中でもアメリカンフットボール部は日本一を何度も経験している強豪です。私たちはそのようなチームの選手たちを身近で応援させてもらっていたことをとてありがたく思います。必死になる姿を近くで感じて、応援する情の私たちが、自分も頑張ろうと元気づけられました。

私は4月から鉄道会社に入社しました。この4年間で学んだ責任感とチームワークの大切さを忘れずに、社会人生活を過ごしていきたいです。



成長した子供達との笑顔



充電中の1コマ



東京ドームでのアメフト応援



チアリーダー部の単独公演

新副会長紹介



望月 文人
(高34回生)

令和2年5月の代議員総会におきまして副会長に選任いただきました望月文人でございます。

地元の金融機関に勤務しており、これまで多くの同窓となる先輩・後輩の皆さんと係わりを持たせていただく機会に恵まれ、数多くのご指導とご支援をいただき、ありがとうございました。

卒業時点では、将来これ程までに母校との係わりが深まるとは考えてもおりませんでしたし、本来であればこのような大役に相応しい先輩・後輩は数多くおられることと思いますが、今後においては、これまで自分が受けてきた有形・無形の恩恵を少しでも多くの皆さんに享受いただけるよう微力ながら尽力したいと考えております。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



Miyoko Unno Davey

海野美代子さん(高5回生)による

ミヨコ&ジョン・デイビー奨学金基金



昨年清水東高校同窓生有志で設立した一般財団法人Miyoko未来財団では、清水東高校在学(2年生)のアメリカへの短期留学(サマースクール)を支援する為、英会話スクールの運営、留学先の紹介、留学の準備の説明、Miyoko & John Davey Foundationからの支援金の手続き等を行っています。今回6名の高校2年生が参加を希望しておりましたが、コロナ禍により中止となりました。来年の春および夏に行く事が出来れば幸いです。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮でございますが、ご寄付のご協力を宜しくお願いします。

記

1. 寄付金額
一口10,000円で一口以上。
2. 今年の10月の2021サマースクールの案内に
支援企業(者)として紹介させていただきます。

振込先 清水銀行 高橋支店
(普通)2214741
一般財団法人Miyoko未来財団
代表理事 垣谷 匠



コロナ禍下での英会話スクール

2012年	設立	
2017年	副島智大君	立教池袋 MIT(学士)卒業
2018年	前田智大君	灘 MIT(学士)卒業
2019年	塩澤恵実さん	清泉インターナショナル MIT(学士)卒業
2020年	末岡陽太郎君	筑波大附属駒場 MIT(学士)卒業
	岩崎光里さん	筑波大附属 MIT(学士)卒業
	小谷航平君	静岡 グリンネル大(学士)卒業
2021年	望月 亮君	St.メアリーズインターナショナル マイアミ大
2022年	保呂ウズキ君	灘 MIT
2023年	三浦 舞さん	雙葉 ワースモア大
2024年	清水悠太郎君	インターナショナル鞋匠沢 ミネルバ大
	曾田浩太君	アメリカンスクール蘭布 ブラウン大
	安枝真生さん	光塩女子 Mtホリヨーク女子大

※卒業年度及び卒業予定年度名前の後は出身高校・大学名

- 【対象】 2021年秋に米国で学士・修士課程に留学を希望する方。
【留学先】 アメリカ合衆国の全大学
【応募締切】 毎年4月
【支給額】 各々の事情に応じて支給 最高5万ドル/年 返済不要
【問い合わせ】 高25回生 垣谷 匠
メール: horiya-co@po4.across.or.jp
TEL: 090-7020-7663



タイムカプセル

文武両道のススメ

宮本 記世乃 (高39回生)

文武両道を校風とする東高では、運動部に入ろうと決めていた。受験勉強だけで3年間を過ごすのは、何だか味気ないと思ったから。創部5年目の女子ハンドボール部を選んだのは、カッコいい先輩が多いと噂に聞き、見学に行ってみたのがきっかけだった。今でこそ宮崎大箱選手の活躍で脚光を浴びるようになったハンドボールだが、30年数年前は「ハンドボールって何?ハンドベースボールのこと?」という感じで、まあマイナーなスポーツだった。そんな風に始まったハンドボールライフだが、相当ハードなスポーツだということがわかるのにそんなに時間はかからなかった。今振り返ってみても、当時の練習はきつかった。強豪校から赴任してきた某スパルタ監督の愛ある指導のもと、夏でも水を飲まずに小さなコートを走り回ったし、足早に帰宅する同級生を横目にボールを追い続けた。攻撃時にディフェンスとの激しい接触で怪我も絶えず、清商生や城北高生の気遣いやられて怖かったことも…。3年間



清商 (現清水高が丘高校)での試合の後で、39回生と40回生一緒に記念撮影

を通じて、素晴らしい成績を残すことは出来なかったけれど、日ごろから仲間とコミュニケーションをはかり、チームワークを築くことには、心を砕いたつもりだ。自分のしたい事を周りに伝えるのと同時に、他のポジションの人の意見もしっかり聞くのが攻撃の起点となるセンタープレーヤーの務めでもあり、強くなる一歩だと思ったから。このコミュニケーションスタイルは今でも自分を貫くバックボーンになっていて、公私にわたり生かされている(と思う)。文武両道をモットーに仲間と熱く過ごした日々。五十歳を過ぎた今もあの頃の事を思い出すと、私の心はほっとあたたかくなる。2021年、同窓会と東京オリンピックでのハンドボール日本代表の活躍を今から楽しみにしている。

! 生徒の知らない話あれこれ



清水東高の底力

昭和59年4月~平成1年3月、5年間勤務
体育・ハンドボール部

川崎 弘

長く勤務していた女子校から昭和59年3月の異動で、共学校の「文武両道」で名高い清水東高に転勤となり、不安と期待を胸に赴任の挨拶に行った。学校の概要や現状を聞き、益々責任の重さを感じた。校内を案内して頂く体育館から活気溢れる運動部員の掛け声が響き渡り、サッカー部の全国優勝の余韻が残るグラウンドでは、野球部などの運動部が防球ネットを築き、所狭しと精力的に汗を流していた。女子校にはない共学校の逞しい光景だった。

体育の授業を通して、運動が好きで能力の高い生徒が多

く、運動部員の多い事に気付いた。授業への取り組みも意欲に満ち、理数科の医学部志望の1君。スポーツテスト満点合格に持久走が一点足りず、自ら諦めずに最後まで全力で挑戦する事7回、遂に達成! その時の喜びと感激で共に涙した事は、今でも忘れられない。

昼休みには大勢の生徒が、グラウンドいっぱい楽しそうにボールを蹴って汗を流し、予鈴のブザーで一斉に教室へ戻る。その素早さに驚き、授業を大切にしている姿勢を感じた。

平3静岡全国総体の準備で在職5年と短かったが、平3総体を機に、サッカー部の全国優勝、グラウンドの片隅で活動していたハンドボール部が、28年振りに全国総体出場を果たすなど、各部とも、以後、着実に活動を続け活躍し、名門復活への足掛かりをつかんだ。

時にスタンドに足を運ぶと、今も高、大勢の生徒・卒業生・父兄・先生方が一体となり、母校愛に満ちた熱い声援を送っている。この強い絆こそが、東高の伝統を守り、真の「文武両道」を目指す底力なのだろう。

創立100周年を間近に控え、この太くて力強い絆を誇りに、清水東高が、より一層、発展・繁栄される事を願っています。

青春交友録

2018年3月、延期同窓会にて(旧3年3組)前列左端が筆者、元気の同級生に会えて嬉しかった。中央後方の宮本や前回の同窓会、中学校の校長先生、大学教壇など色々な道を進みました。



仙台から、故郷そして母校を想う

鎌倉 慎治 (高28回生)

私自身は1976年に卒業後、その殆どを仙台市で過ごし、現在に至っています。高校時代、七夕豪雨で巴川が氾濫した時に、静鉄の鉄橋を渡って高校に辿り着いたものの休校になっていたこと、昼休みは毎日ソフトボールに興じたこと、教室内でトランプ賭博を開催して現場を押さえられたりしたこと、高2の時はサッカー部が全国高校選手権で準優勝をしたことは、今も良く覚えています。東高の1年1学期の数学は「?」クラスからの出発でしたから、周りの同級生の優秀さ

に圧倒されていました。そのような同級生に付いていくには、「驕は一日にして千里なるも、驽馬も十駕すれば則ち亦之に及ぶ」という姿勢で、毎日過ごしていたように思います。仙台に行っても、母校や同級生の活躍は、自分自身の励みにもなっていました。また、一昨年は無事還暦を迎えた同級生とも再会することもでき、昔話に花が咲き、楽しく過ごしました。

仕事は、「人工材料を使って生体内で骨を造る」というテーマで、高校時代に学んだ姿勢と、「愚公、山を移す」が如くの手続きで、30年来、一つの研究に携わってきました。幸いにも、2004年に企業と共同で開発した骨再生材料が、多くの研究協力者や企業の支援を得て、昨年、製品化され、研究成果を社会に還元することができ、とても嬉しく思っています。そして、日常使用している一つ一つの医薬品や医療機器に、それぞれの物語があることが良く分かりました。

高校時代は自分自身が、世界と繋がっている、ということを意識することはありませんでしたが、結果的に、世界を身近な存在として、実感させてくれる扉を開く役割を果たしてくれた母校清水東高に改めて感謝しています。そして、才能溢れる多くの同窓生の活躍を、故郷を遠く離れたながらも楽しみにしています。

随想~縁を紡ぐ~

赤の他人!?

宮城島 清也 (高40回生)

僕たち40回生が2年後の同窓会幹事を務めると知り、まず最初に考えたことは、同級生との繋がりをよくすることだった。そこで「ブチ同窓会」を開催したところ、40人近い参加者が集まった。

一目見て懐かしい顔もあれば、変わってしまっていて分からない顔もあった。名前を見てさっぱり思い出せない人もいたが、そもそも部活以外に関心の薄かった僕は、狭い人間関係の中で高校生活を過ごしていたため、ほとんど関わりなかった同級生が大勢いたのが原因だ。

「同級生」との繋がりは、在校時よりも卒業後の方が幅広くなったような気がする。懐かしい友人たちとの再会はもとより、言い方は悪いが、ほぼ「赤の他人」だった同級生との繋がりが生まれているのだ。同窓会はそうした「新しい縁」を紡ぐ場なのかもしれない。



外科医が COVID-19 感染症診療にふれてみて

小田切 数基 (高58回生)



私が外科医として勤務する大阪の市立豊中病院は、2020年2月からCOVID-19感染症患者(以下コロナ患者)を受け入れており、最大で全613床中の約200床分の人員・資源をコロナ患者診療にあてていました。医療物資の供給状況はとても不安定で、コロナ患者診療以外では、ゴミ袋での自作防護服で診察や検査を行っていました(写真:胃カメラ検査)。緊急事態宣言以降のコロナ患者増加に伴い、内科医・外科医ともに病院全体で診療せざるを得ない状況となりました。私も診療にあたりましたが、自身が感染するかもしれない恐怖よりさらに恐怖だったのは症状なく持ち帰り、家族に感染させてしまうことでした。そのため4月中旬から家族とは別居せざるを得なくなり、精神面で非常に強いストレスとなりました。そんな中、旧友からの励ましの言葉や、知人を通しての物資提供の打診、家族とのテレビ電話など心が温かくなりました。今現在も急速に変化していく社会・生活様式の中、ほんの1日でも早く安心した生活・心持ちに戻れる日が来ることを祈っています。

絆ルーム

清水東高同窓生の紹介状があれば
どなたでも入会できます。

♪ご婚約、ご入籍のお知らせ相次ぐ♪

～緊急事態宣言を超えて～

「結婚」について改めて考えてみませんか？

人生は、パートナーがいると広がりができる。結婚していると深みができる。と信じて、よきご縁のために活動しています。

まずは嬉しいお知らせがあります。おひきあわせ後、ご連絡先を交換して交際を続けることをWarmUPタイムと呼んでいますが、そのWarmUPタイム中のお二人から6月ご婚約の報告がありました。7月には、別のお二人からご入籍を決められたと。スタッフ全員、我が子のこの様に思い上がりました(笑)。

一方、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大で、私たちの暮らしも変化を余儀なくされていますね。絆ルームの会員さん

も結婚について今までとは違った考えを持つ方もいらっしゃったようです。

絆ルームの対応も変化しました。スタッフが立ち会う1対1の「おひきあわせ」。3月、4月はお休みしました。5月に絆ルーム室内に塩ビ板を設置して環境を整え、さらにZoomの活用も始めました。5月下旬から再開した新しい形での「おひきあわせ」、意外にも落ち着いてお話できると好評です。

「絆ルーム」には、ご本人が同窓生、ご両親ご親戚が同窓生の場合以外でも、同窓生のご紹介状があれば入会できます。年齢制限はありません。お気軽にお問い合わせくださいませ。



塩ビ板を設置。消毒も生じも完璧。マスクなしでのおひきあわせを実現。

絆ルームは、ご利用の場や状況に応じて、お電話でもお話しできます。Zoomでもお話しできます。お気軽にお問い合わせください。



住所：清水区巴町9-9 Pあり
開室：第1、3金・土 13時～17時
電話：070-5330-7191
mail: kizunarium@shimizu-higashi.com
費用：登録料1万円(2年間有効)+
年会費2年分2万円=合計3万円



ちよこっと フリック

コロナ禍には負けません！
ソーシャルディスタンスを保っていても、
温かな思いやり、
仲間との心の繋がりは健在です！



●ご近所の自治会館の掲示板に
素敵なポスターを貼見！発想の取
換で明るく盛り切りましょう！



就職支援誌 静岡で働こう 2020年度版

静岡市内25のすべての高校同窓会に編集・配布しています。掲載企業は146社。地元静岡で活躍している清水東高同窓生も多数登場しています。
高校新1年生から大学3年生までに配布しています。手に取ってご覧になりたい方は絆ルームにお声をかけてください。



●同窓会懇親会実行委員会はZoomで！
リモートでもみんなとの繋がりが絆を束ね、
文明の利器に感謝！(でも中止ーT_T)



●「元気がない笑顔が4月に数日しか会えなかったけれども、遠慮に喜びを感じる子ども達の表情が忘れられない。少しでも学校や交流の存在、一人ひとりのもつ良さを思い出し、美しい笑顔で再会したい」という願い、手書きのメッセージを配信しました。休校明け、子ども達と笑顔で会える喜びを噛み締めたいと思います。(市内小学校教員 高66回生 瀧口大貴)

令和元年2月卒業生の進路状況 主な大学の延べ合格者数 (現役・浪人合計)

■国立大学		■公立大学		■私立大学							
北海道	5	東北	7	筑波	1	千葉	5	東京	1		
東京医科歯科	1	東京工業	2	東京外国語	1	横浜国立	5	金沢	2		
徳州	3	静岡	39	浜松医科	2	名古屋	9	名古屋工業	1		
京都	1	大阪	1	奈良女子	1	広島	3	九州	2		
国立大学計 129											
■公立大学		■私立大学									
東京都立	2	横浜市立	4	静岡県立	20	大阪府立	2	公立大学計 52			
青山学院	1	北里	4	慶應義塾	6	駒沢	9	芝浦工業	19	成蹊	2
専修	11	中央	17	東京農業	13	東京理科	15	東洋	19	日本	12
法政	8	明治	12	明治学院	9	立教	8	早稲田	4		
南山	5	同志社	10	立命館	28	関西	7	関西学院	2	私立大学等計 713	

令和元年度転退職者一覧 (敬称略)

【退職者】	【転入者】	
森下 健治 理科 伊東高校	鈴木 遼 社会 藤枝東高校	
浅羽 保之 副校長 富田館高校 (再任用)	青野 寿代 英語 静岡高校	田間 佑幸 数学 富士宮北高校
伊口 清 数学	澤田 豊 定数 古原高校	立花 剛 数学 科学技術高校
大畑 雅弘 数学 静岡城北高校 (再任用)	高尾 厚 定数 大学院済道	清水 道晃 数学 藤枝北高校
宮下 豊 社会 藤枝西高校 (再任用)	三井 優子 事務 静岡西高校	中嶋 隆 理科 新規採用
西野 朱美 国語 清水南高校 (非常勤)	望月 菜摘 事務 藤枝住宅局	林 恭子 英語 市立沼津高校
齋藤 敦子 実習助手 清水南高校 (再任用)		富樫由利子 英語 清水南高校中等部
		齊藤 裕美 自習助手 清水南高校
		春田 健吾 定数 新規採用
		内田 浩紀 事務 新規採用

53歳 になると年1度の「懇親会」幹事が回ってきます★

よ3しく
お願いします！

令和3年度 懇親会当番学年 39回生(53歳)
令和3年度 関東地区総会当番学年 35回生(57歳)

同窓会役員 (2020年7月現在)

役員	氏名	年齢	氏名	年齢
会長	高 15	中澤 通則	代議員	高 35 丸茂 龍正
副会長	高 15	市川 公勇	高 35	大川 美代子
副会長	高 18	鍋倉 伸子	高 36	渡邊 久寿
副会長	高 34	望月 文人	高 36	横田 敬子
監事	高 33	稲名 輝	高 36	川端 神之
監事	高 35	福島 寛	高 36	大瀧 龍馬
校内幹事	高 46	望月 克洋	高 37	川井田智英
校内副幹事	高 46	村松 幹子	高 37	望月 健一
校内副幹事	高 46	渡邊 勝己	高 38	杉山 敏
(定時制)			高 38	高 39 坂月 誠可
会長	定 8	立川 岸夫	高 39	友井美有紀
副会長	定 11	杉山 賢	高 40	谷川原賢一
副会長	定 18	漆畑誠之助	高 40	鈴木 公子
			高 40	吉川 直宏

※令和2年度懇親会・総会の中止により、令和3年度から、幹事学年の年齢が変わります
※上記名簿に変更・間違いがありましたらHPの連絡フォームからご連絡ください

母校の たより

静岡新聞 朝刊掲載
令和2年6月25日(木)



サッカー部

2019東海ルーキーリーグU-16~ create the future~

参加14チームの総当たり戦 10勝1分2敗 準優勝。地域リーグ上位2位のチームで、全国ルーキー大会出場

27年間全国大会から遠ざかっている中、1年生の大会とはいえ、全国の強豪校と公式戦を行う機会を得ることができた。交流試合も含め、全国大会常連の高校との対戦も数多くあった。清水東として「ねばれ はしれ」のチーム哲学を大事にしつつ、アグレッシブにボールチャレンジができた。実際、選手は充実した試合経験を積み、何世代での自身の立ち位置を的確に理解できた。強豪といわれるチームと接戦を演じたことで、1年生の中で自信が生まれ、トップチームに上手く還元できた。これは2月に開催された新人戦において、1月に全国優勝した静岡学園に対し先制点を挙げ、延長100分の最後の最後まで相手を苦しめた「粘り強さ」につながる部分であった。この経験を糧に、トップチームの静岡県大会優勝と全国大会出場を実現すべく、日々の練習に取り組みたい。(文責: 興津)



部活動の成績

運動部

弓道部

<秋季大会県大会> 女子団体8位
<新人戦県大会> ベスト16
女子団体7位
女子個人戦 準昇 8位

サッカー部

<選手権県大会> ベスト16
<新人戦県大会> ベスト16
<2019東海ルーキーリーグU-16~create the future~>

参加14チームの総当たり戦
10勝1分2敗 準優勝
地域リーグ上位2位のチームが、
全国ルーキー大会出場

男子ソフトテニス部

<新人戦県大会> ベスト8

卓球部

<新人戦中部大会>
女子団体 9位 県大会出場

テニス部

<新人戦中部大会>
シングルス 浅井 ベスト32
ダブルス 高村・八木 部 ベスト32

男子バスケットボール部

<新人戦中部大会> 2位
<新人戦県大会> ベスト16
<中部選手権大会> 優勝

男子ハンドボール部

<選手権県大会> ベスト8
<新人戦中部大会> 3位
<新人戦県大会> ベスト8

女子ハンドボール部

<選手権県大会> 3位
<新人戦中部大会> 3位
<新人戦県大会> 3位

陸上部

<新人戦中部大会>
準優勝 土屋 1位
走高跳 新屋 1位
走り高跳 新屋 2位
女子総合 5位
他 多数県大会出場

<新人戦県大会>
走高跳 新屋 5位 東海大会出場

文化部

園芸部

<静岡高等学校芸術祭美術部門> 出場
男子団体の部
西ヶ谷・伊藤・大賀

つ折りの16面新聞を制作し応募しています。
全国高校新聞年間紙面審査というコンクールは、高文連総合文化祭の出場を決めるもの一つです。これは、1年間に発行した新聞全てを送っての総合審査となります。一発勝負もなければグジ運もありません。日々コツコツと活動してきたものが評価されるため、受賞したときの喜びはひとしおです。これからもアンテナを高くして、読者の皆さんに楽しんでもらえる新聞制作に励んでいきます。(文責: 井口)

パソコン部

スタートアップ

2017年、部員は男子5名のみ。活動はプログラミング・作画・動画・作曲・広報・ゲーム制作と拡充。今年は48名となり男女比も半々です。

パソコン甲子園2019

2人1組で10チームが予選出場。チーム「巴川」の2年(当時)長島希平君と新屋優太郎君が全国出場を果たし、「安倍川」の1年榎本由起君と柳堂新太郎君が予選優秀賞、会津での本選で「巴川」は惜敗しましたが、次につながる知識を得ました。

第19回情報オリンピック

予選に20名参加し、全国本選に2年長島希平君が招待されました。本選80名の中では下位でしたが、本人曰く「全てを出し切り個人的には満足」。部としては第1ステップは達成です。

国立情報学研究所「情報科学の達人」

第2ステップが始まりました。日本からもGAFGAに対抗できるエリート(高校生30名)を養成するために今年度から始まった課外プログラムです。第2年の権藤由起君が選ばれ、今は実力を上げる挑戦ですが頑張っています。(文責: 鈴木謙)



音楽部

私たち音楽部は2019年7月に佐賀県で開催された全国高校総文祭に、静岡県合同



オーケストラの一員として参加しました。演奏したのは、シュトラス二世の「こもり序曲」です。清水東をはじめ、静岡、清水南などの弦楽管・管弦楽部員による総勢70人を誇る静岡県合同オーケストラのコンサート・ミストリスを務めたのは、本校音楽部の小野島楓音でした。美しい音と堂々とした姿で、曲想とテンポが入り替わる「こもり序曲」を見事に表現し、オーケストラを引っ張ってくれました。また、普段は各パート少人数で活動している本校部員にとって、母校の弦楽部から学ぶことも多くあり、全国大会参加は、部員一人ひとりにとって、貴重な経験となりました。多くの皆様の応援をいただき、心より感謝申し上げます。高校入學時に弦楽部を始める生徒が殆どですが、日々の練習と丁寧な音楽づくりを心がけ、豊かな弦奏の響きを奏でられるよう努力していきたいと思っております。これからも清水東高校音楽部にご支援をよろしくお願いたします。(文責: 竹内)

写真部

第43回全国高等学校総合文化祭出場 松永涼花

2018年に行われた第36回静岡県高等学校写真コンクールで当時1年生の松永涼花さんが「君と夏」で奨励賞を受賞し、全国大会への出場を決めました。

2019年7月に佐賀県藤野市で行われた第43回全国高等学校総合文化祭(2019さが総文)の写真部門に出場しました。吉野ケ里連踏で行われた撮影会にも参加し、全国の写真部員との交流を深めることもできました。写真部員全員が技術の向上を目指して活動していますので、撮影に協力していただけると助かります。(文責: 藤澤)

自然科学部(物理班)

第43回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 物理部門研究発表出場

7月27、28日に佐賀県で行われた全国高等学校総合文化祭に、静岡県代表として出場した。参加団体37グループが2日間にわたり、研究成果を発表した。本校物理班は「濃度勾配を持つシロ糖溶液における旋光度と屈折率の相関についての研究(第2報)」を発表し、2年生ながら堂々とした態度であった。残念ながら各賞の受賞には至らなかったものの、大変貴重な経験ができた。また、参加者全員が特別な科学研修を受けられ、物理班は宇宙科学館での研修を行った。全国の前進ある高校生が、自然科学という共通項で一堂に会し、相互コミュニケーションをする機会が与えられたことで、様々な刺激となった。20年後、30年後の科学技術を育む人材同士、有意義な時間を共有できたことを素晴らしいと思う。また、特別記念講演として「113 雷元素ニウムを発見したグループ」のメンバーでもある森田浩介氏を迎えた。参加した生徒も、高校生ながら「研究の楽しさ・科学の素晴らしさ・チーム研究の大変さ」を目の当たりにし、自然科学への興味をより一層深めることができた。(文責: 興津)



自然科学部(化学班)

7月27日から29日まで佐賀大学にて行われた、第43回全国高等学校総合文化祭「2019さが総文」自然科学部門(全国大会)で、「アルマイト作成条件と着色の変化」が化学部門の静岡県代表として、口頭発表を行った。

10月26日(土)・27日(日)に大阪市立大学にて行われた、第16回高校化学グランドコンテストに、本校化学班から7人が、ポスター発表に参加した。このうち、「ルミノール反応における時間を考慮した測定法」が参加120件のうち上位10件に与えられるポスター賞を受賞した。

うち上位10件に与えられるポスター賞を受賞した。

11月11日(日)に静岡科学館へ・くるにて行われた、静岡県生涯学習研究発表会(県大会)で「アントシアニン色素によるアルマイトの着色メカニズム」が最優秀賞を受賞し、化学部門の静岡県代表として、次年度の8月中旬に高知県で行われる、第44回全国高等学校総合文化祭「2020 ころも総文」への出場が決定した。また、「ルミノール反応の定量測定装置の開発」が最優秀賞ではなかったものの、次点として、物理部門の代表として、ころも総文への出場が決定した。1つの部活動(自然科学部化学班)から県代表として2つの部門への出場が決定した。(文責: 表田)



定時制

修学旅行

令和2年11月21日~24日、3年生12人、引率教員2人で台湾(台北)に行ってきました。台北市内の個別研修で、台湾中華大学で日本語を学ぶ学生さんにご指導をお願いしました。台湾の学生さんにとっても自分の日本語力を試す絶好の機会ということで、ZoomやLineのテレビ電話機能を使って事前に交流ができていたので、当日はすぐに打ち解けて、とても充実した研修ができました。夕方、ホテルに戻ってとてもなかなかサヨナラができず、思い深い修学旅行となりました。(文責: 松本)



<静岡県高等学校文化連盟
「音楽部発表」専門部第23回演奏会>
文化連盟賞

自然科学部物理班

第43回全国高等学校総合文化祭
自然科学部門 物理部門研究発表出場
第36回(令和元年版)静岡県学生科学賞
参加
県科学教育振興委員会賞を受賞
「光の散乱におけるPQ値の文化の構図」

自然科学部化学班

第43回全国高等学校総合文化祭
「2019 さが総文」自然科学部門
(全国大会)
「アルマイト作成条件と着色の変化」
化学部門静岡県代表
第16回高校化学グランドコンテスト
「ルミノール反応における時間を考慮した測定法」ポスター賞
日本化学会東海支部主催第28回東海

地区高等学校化学研究発表交流会
「アルマイト作成条件と着色の変化」
優秀賞
第36回山崎賞

自然科学部生物班

第63回静岡県学生科学賞
県科学教育振興委員会賞 白鳥
第36回山崎賞 白鳥

写真部

<静岡県高等学校写真コンクール>
個人部門 久保山・廣田 入選
書道部
<岐阜女子大学全国書道展>
新屋 奨励賞
<国際高校生徒連帯展>
国内部門 杉山・市川 入選

<中部地区新書作連>
藤谷 中部書道専門部会委員
大田 優秀賞

新聞部

<静岡県高校新聞コンクール>
優秀賞
<東海ブロックコンクール>
優秀賞
<全国高専新聞年紙紙面審査>
奨励賞

吹奏楽部

<静岡県打楽器アンサンブルコンテスト
中部地区大会>
打楽器九重奏 奨励賞
鼓吹八重奏 新賞
<中伊日個人・重奏コンテスト静岡県大会>
金管八重奏 新賞
木管四重奏 新賞

パソコン部

<パソコン甲子園2019プログラミング部門>
全国大会出場 長島 希平
予選優秀賞 榎本・柳堂
<第19回日本情報オリンピック>
全国大会出場 長島
<国立情報学研究所「情報科学の達人」>
第1段階育成プログラム奨励賞 榎本

文芸部

<静岡市日文賞>
藤澤 評議/ノンフィクション部門
竹千代賞
<ふじのくに芸術祭華道・俳句・川柳
コンクール>
中村 短歌の部 入選

- 中16 村松三郎 北村昭二 小島鉄一 杉山廣司 中17 城戸宏 中18 青木和夫
- 中20 柴田浩 原重春 南條(鈴木)正夫 併1 小泉嘉一郎 高1 松岡昭男 併2 新聞博二
- 高2 加藤達也 佐藤邦雄 高3 中村(内山)勝己 児玉公一 望月聰 高4 古牧浩
- 高5 石橋清孝 長谷川護 村松秀太郎 高6 中村光次 牧田利一
- 高8 伊東(岩崎)幸子 上本(鷺坂)邦夫 名倉正和 宮川卓也 高9 小川晶久 永田(片平)幸三 加藤穰治 岩邊晃三
- 高11 佐野光男 高12 磯部廷 高13 豊田清二 小泉(望月)ミズエ 高14 岩川清
- 高15 高木悠 望月惇 高16 上田幸範 高17 鈴木憲治 高18 田雑清 望月義夫
- 高20 乾裕昭 藤川論 高26理 村田(荒井)康 高32普 山田宣夫 定2 柴田良夫 定10 名波力



令和元年度 静岡県立清水東高等学校同窓会 決算書

前年度より繰り越し	11,857,590 円
収入総額	4,016,350 円
支出総額	4,820,494 円
差引残額	△ 804,144 円
次年度へ繰越し	11,053,446 円 (次年度へ繰越)

会計報告

同窓生の皆様、寄付金・維持協力費のご協力ありがとうございます。これらは卒業記念品購入、会報誌19,000部の印刷・発送、事務局の維持費にあてられています。

また、同窓会事業としては「絆ルーム」や若い同窓生への支援事業、4年後には100周年事業が控えています。同窓会財政が健全さを保つために、より多くの会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

◆収入の部◆ (単位:円 △印は減)

科目	決算額	備考
寄付金・維持協力費	2,381,068	
入会金	292,000	全日割@ 1,000円× 277名、定時割@ 1,000円× 15名
終身会費	1,138,000	全日割@ 4,000円× 277名、定時割@ 2,000円× 15名
広告協賛金	200,000	会報広告
絆ルーム開業資金返金	0	完済
雑収入	5,282	預金利息、名簿販売
合計	4,016,350	

◆支出の部◆

科目	決算額	備考
会議費	149,426	総会、役員会、会報編集委員会
人件費	301,668	職員給与
旅費	181,550	役員等旅費
雑費	176,500	祝儀(地区・支部同窓会)、花輪代
費用	13,286	卒業アルバム代、水道光熱費、支払手数料
通信費	0	メール使、郵送料、携帯電話、WiFi利用料
卒業記念費	384,208	卒業証書ファイル、記念品
家賃	0	絆ルーム
雑費	10,080	HPリニューアル他
予備費	0	
合計	4,820,494	

令和元年度寄付者ご芳名

中17 小泉 淳吉 10,000	中18 寺田 馨尚 3,000	定5 川崎 善平 3,000	高64 鈴木 梓 2,000
中18 大坪 壽久男 10,000	中18 望月 正司 3,000	定14 杉山 孝男 3,000	高65 牧野 拓信 2,000
中18 澤井 毅 10,000	中21 金子 昌義 3,000	中15 三上 鉄弥 2,000	定5 石野 秀幸 2,000
高3 伊藤 隆之 10,000	中21 桜井 (妙田) 悠久 3,000	中16 鈴木 義夫 2,000	定6 石博 (近藤) 昌子 2,000
高3 庄司 進 10,000	中21 長島 彰明 3,000	中22 杉山 康男 2,000	定8 立川 寿夫 2,000
高3 古川 勝一 10,000	高3 岡村 隆次 3,000	高5 北村 英明 2,000	定11 杉山 賢 2,000
高6 石川 丈之 10,000	高4 滝 勇 3,000	高5 中島 誠 2,000	高2 佐野 (山内) 仁 1,000
高6 庄司 靖 10,000	高5 天野 (田中) 晴彦 3,000	高7 川邊 真 2,000	高10 大石 瑛一 1,000
高6 高田 明和 10,000	高5 望月 悠 3,000	高8 大河 (塚丹) 真勇 2,000	高11 川島 孝一 1,000
高6 山梨 学 10,000	高6 石野 (高木) 正治 3,000	高8 北川 幸彦 2,000	高12 鈴木 敏治 1,000
高7 竹内 史郎 10,000	高6 星 (野) 昌弘 3,000	高8 酒井 達男 2,000	高14 池上 (西子) 和枝 1,000
高10 安倍 弘夫 10,000	高7 田伏 康宏 3,000	高8 橋本 (長坂) 純子 2,000	高15 橋本 克己 1,000
高10 藤澤 要 10,000	高8 鈴木 悠盛 3,000	高9 西田 忠 2,000	高16 野添 久雄 1,000
高12 大石 純厚 10,000	高8 鈴木 康之 3,000	高10 荻井 徳道 2,000	高20 前川 健 1,000
高13 船橋 達夫 10,000	高9 飯塚 善明 3,000	高10 小池 二三夫 2,000	高20 山崎 啓久 1,000
高19 菊地 (望月) 博 10,000	高9 三浦 善一樹 3,000	高10 小松 良子 2,000	高21 黒澤 幸三郎 1,000
高20 藤川 論 10,000	高10 池上 雅雄 3,000	高10 堤 公子 2,000	高23 湯井 (小林) 健 1,000
高23 八木 善雄 10,000	高10 杉山 守 3,000	高11 鈴木 佳子 2,000	高23 柴田 祥 1,000
高24 大澤 悠久 10,000	高10 藤池 雅芳 3,000	高12 池田 新八 2,000	高23 塚本 晃人 1,000
高25 中川 真佑志 10,000	高11 新井 (南) 隆江 3,000	高12 八尋 (今井) 優子 2,000	高23 河川 望成 1,000
高25 堀谷 匠 10,000	高12 伊藤 秀彦 3,000	高12 若杉 昌敬 2,000	高24 橋川 恭廣 1,000
高26 大塚 弘幸 10,000	高12 鈴木 一貴 3,000	高14 新田 (高野) 清知子 2,000	高27 橋谷 (大澤) 淳子 1,000
高38 村松 (岡村) 明子 10,000	高12 花田 忠雄 3,000	高15 川口 彰 2,000	高27 早野 (八幡) 裕子 1,000
高40 田島 克彦 10,000	高12 瀧野 (川崎) 康右 3,000	高15 鈴木 (藤田) 孝子 2,000	高28 長澤 和明 1,000
高48 赤池 昌 10,000	高12 松野 輝洋 3,000	高15 外山 (坂井) 伸枝 2,000	高29 山梨 (渡辺) 久美子 1,000
高68 吉田 高寿 10,000	高13 菊田 克裕 3,000	高16 老田 順彦 2,000	高29 山梨 光司 1,000
高11 杉山 瑛一 8,000	高15 中津 (大石) 和枝 3,000	高16 斎藤 充春 2,000	高30 相澤 (鈴木) 弘文 1,000
高17 杉山 一成 8,000	高18 久保田 辰雄 3,000	高18 藤倉 (門田) 伸子 2,000	高30 梅原 英正 1,000
高26 鈴木 一正 8,000	高21 沼田 光一郎 3,000	高19 小塚 茂 2,000	高31 伊藤 藤史 1,000
高33 岩崎 直己 8,000	高22 岡野 (佐野) 多恵子 3,000	高19 藤原 隆史 2,000	高31 尾崎 一裕 1,000
高56 橋本 律祐 8,000	高22 望月 崇孝 3,000	高22 佐野 五郎 2,000	高31 田中 俊也 1,000
高20 藤吉 波竹 6,000	高22 渡邊 貴秀 3,000	高22 松永 豊彦 2,000	高35 新田 昌樹 1,000
中21 吉野 剛史 5,000	高23 望月 俊彦 3,000	高22 三田 保則 2,000	高36 望月 敏博 1,000
併2 杉山 廣司 5,000	高25 藤井 好之 3,000	高23 石川 康 2,000	高37 望月 淳子 1,000
高1 中村 隆幸 5,000	高25 深澤 光 3,000	高23 久保田 和雄 2,000	高38 渡藤 充彦 1,000
高4 石垣 喜太郎 5,000	高26 藤山 (鈴木) 謙太郎 3,000	高27 望月 穂之 2,000	高58 川口 洋希 1,000
高10 重地 規秀 5,000	高27 磯貝 悠二 3,000	高27 渡辺 敏一 2,000	高58 高 敏巳 1,000
高11 松本 (大石) 義子 5,000	高27 望月 敏也 3,000	高29 川口 公義 2,000	高60 水野 勝真 1,000
高20 中村 博 5,000	高30 伊奈 宏泰 3,000	高32 堀田 (渡辺) 広美 2,000	高60 望月 美希 1,000
高21 渡田 英明 5,000	高31 菅枝 史史 3,000	高33 土橋 (大内) 貴子 2,000	高61 納本 和寿 1,000
高27 藤宮 (佐野) 美智子 5,000	高33 池田 伊知郎 3,000	高34 望月 啓伸 2,000	高62 川口 道純 1,000
高29 松永 尚幸 5,000	高33 松浦 高幸 3,000	高35 川口 豊臣 2,000	定18 藤根 誠之助 1,000
高32 杉山 慎哉 5,000	高35 丸茂 龍正 3,000	高35 畑 (神前) 由穂子 2,000	
高33 川崎 (神田) 孝子 5,000	高37 菊持 秀紀 3,000	高36 山田 龍己 2,000	
高35 南山 誠治 5,000	高37 沼田 清 3,000	高37 川井田 前菜 2,000	
高37 高橋 義行 5,000	高38 富余 佳盛 3,000	高38 天野 洋 2,000	
高38 吉田 (山口) 貴雄 5,000	高38 長澤 孝尚 3,000	高38 藤川 誠司 2,000	
高42 斎藤 孝之 5,000	高38 藤池 哲則 3,000	高38 美尾 光孝 2,000	
高42 竹澤 昌亮 5,000	高38 堤 (山田) 直美 3,000	高38 望月 健一 2,000	
高43 落合 洋一 5,000	高38 松永 隆博 3,000	高38 藤原 (田中) 玲伊子 2,000	
高43 橋本 宏一 5,000	高38 宮地 武彦 3,000	高42 神谷 密 2,000	
高53 高野 浩志 5,000	高39 佐野 秀徳 3,000	高46 落合 博之 2,000	
定3 高木 久男 5,000	高41 杉山 康 3,000	高47 松永 崇和 2,000	
高20 徳田 四季史 4,000	高42 高村 一貴 3,000	高50 坂田 正司 2,000	
高34 望月 泰朗 4,000	高43 児玉 毅仁 3,000	高50 橋本 卓也 2,000	
中13 渡辺 正司 3,000	高44 齊藤 賢二 3,000	高54 芥沢 (中川) 理恵子 2,000	
中14 伴野 昌永 3,000	高66 橋本 泰樹 3,000	高58 中川 和規 2,000	



